

■ 2020年10月8日セミナーサマリー

日時 2020年10月8日 18～20時

場所 zoom オンラインセミナー

講師 正林国際特許商標事務所 所長・弁理士 正林 真之 氏

参加者 PCIP 会員 21 名、日本技術士会会員 11 名 合計 32 名

講演タイトル なぜ、いま知財なのか？

～時代変化に対応し、儲けるための知財経営・知財管理～

概要 時代が IOT、モノからコトへと大きく変化するなかで、知財をビジネス、経営にどのように活用するかを、具体例を挙げながら解りやすく講演頂いた。

主な骨子は以下の通り。

- ・儲かるビジネスの仕組みづくりのための知財、
- ・市場リスクを回避するための知財交渉力、
- ・「こと」を権利化したビジネス発明、ビジネスモデルの例
- ・知財ポートフォリオ、
- ・マーケティングツールとしての標準化と知財の活用
- ・オープンクローズ戦略、標準化を活用したビジネスの例

最後に「～のために ○○ を出そう。そのためには ○○○ が必要だ。」と参加者にエールを送って、講演を締めくくられた。

参考著書

- ・「貧乏モーツァルトと金持ちプッチーニ」(正林真之、サンライズパブリッシング)
- ・「知財マネタイズ入門」(正林真之、サンライズパブリッシング)